特　集

本県の経済活動の状況

～平成 26 年度静岡県県民経済計算及び地域経済計算から～

経営管理部　統計利用課

はじめに

県民経済計算は、県民の経済活動によって１年間に生み出された成果（付加価値）を、生産・分配・支出の三面から総合的かつ体系的にとらえたものです。

本県の経済規模、構造、成長率や県民の所得などを明らかにするだけでなく、①経済力、②経済的な豊かさ、③産業構造を示す指標としても利用されています。

また、地域経済計算は、県民経済計算で推計した県全体の県内総生産を、様々な統計等を基に分割し、県内５地域及び各市町別の経済状況を明らかにしたものです。

今回の特集では、最新値である平成 26 年度の推計結果から本県の経済活動の状況を理解いただき、様々な事業や施策に御活用いただければ幸いです。

１　県全体の経済活動の状況

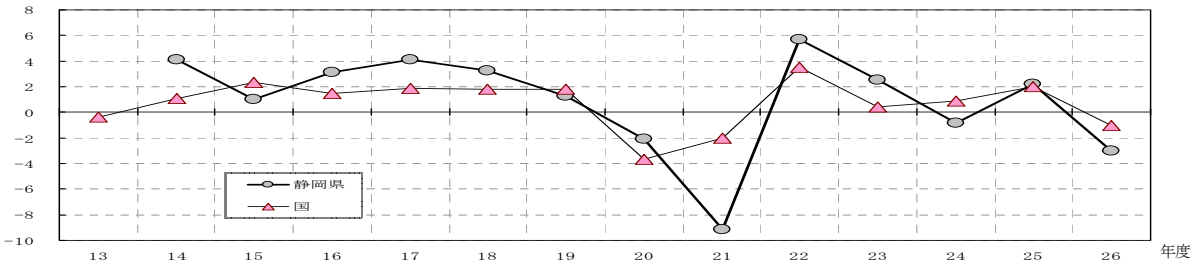
県民経済計算の推計結果である県内総生産、経済成長率、県民所得及び一人当たり県民所得から、平成 26 年度の状況等を明らかにする。

(1) 平成 26 年度の概況

経済成長率は、実質－3.0%、名目－1.2%と、ともにマイナスとなり、また、国の成長率（実質－1.0%、名目＋1.5%）をいずれも下回った。

日本経済が緩やかに回復しつつある一方、平成 26 年４月に実施された消費税引き上げ後の駆け込み需要の反動を受け、大きく変動することとなった。

図表１　実質経済成長率（連鎖）の推移　（単位：%）

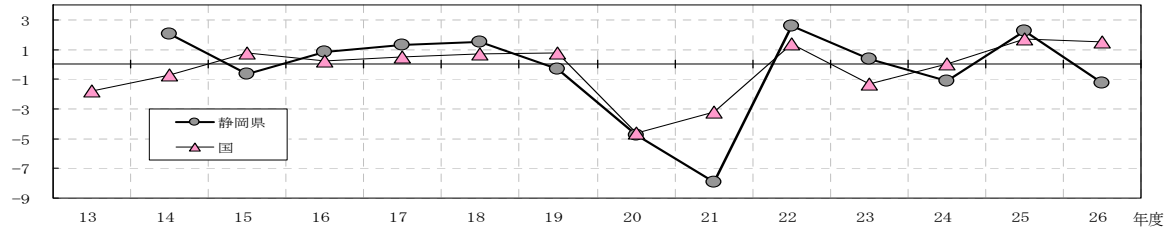


実質（連鎖）経済成長率の推移　単位：%

項目	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
静岡県	－	4.1	1.0	3.1	4.1	3.3	1.3	−2.1	−9.2	5.7	2.5	−0.8	2.2	**−3.0**
国	−0.4	1.1	2.3	1.5	1.9	1.8	1.8	−3.7	−2.0	3.5	0.4	0.9	2.0	**−1.0**

国値：内閣府経済社会総合研究所『国民経済計算年報　平成28年版』

図表２　名目経済成長率（連鎖）の推移　（単位：%）



名目経済成長率の推移　単位：%

区分	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
静岡県	－	2.1	−0.7	0.8	1.3	1.5	−0.3	−4.8	−7.9	2.6	0.3	−1.1	2.3	**−1.2**
国	−1.8	−0.7	0.8	0.2	0.5	0.7	0.8	−4.6	−3.2	1.4	−1.3	0.0	1.7	**1.5**

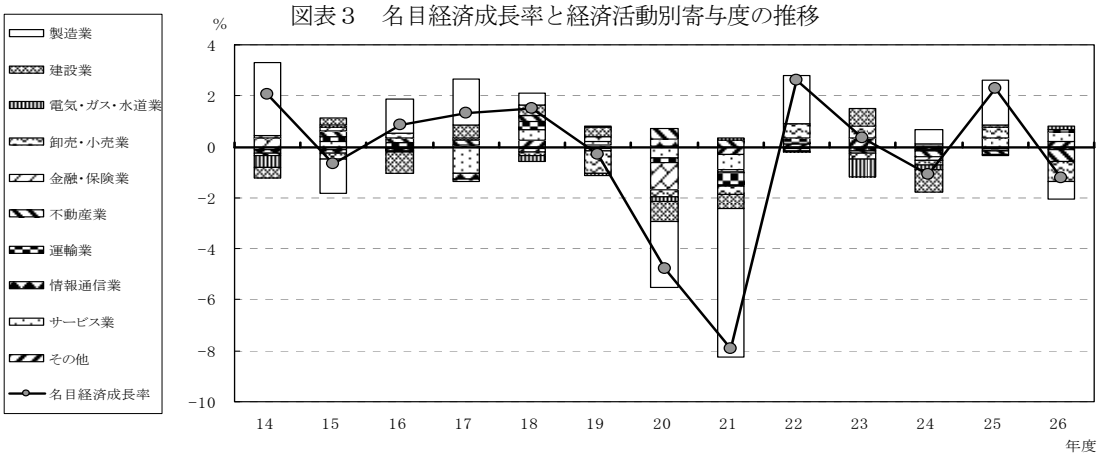
国値：内閣府経済社会総合研究所『国民経済計算年報　平成28年版』

(2) 名目経済成長率に対する寄与度

名目経済成長率－1.2%に対する経済活動別寄与度が最も大きかったのは、サービス業の＋0.4%であった。

主要産業である製造業では、電気機械、食料品が好調だったが、輸送用機械が振るわなかった。

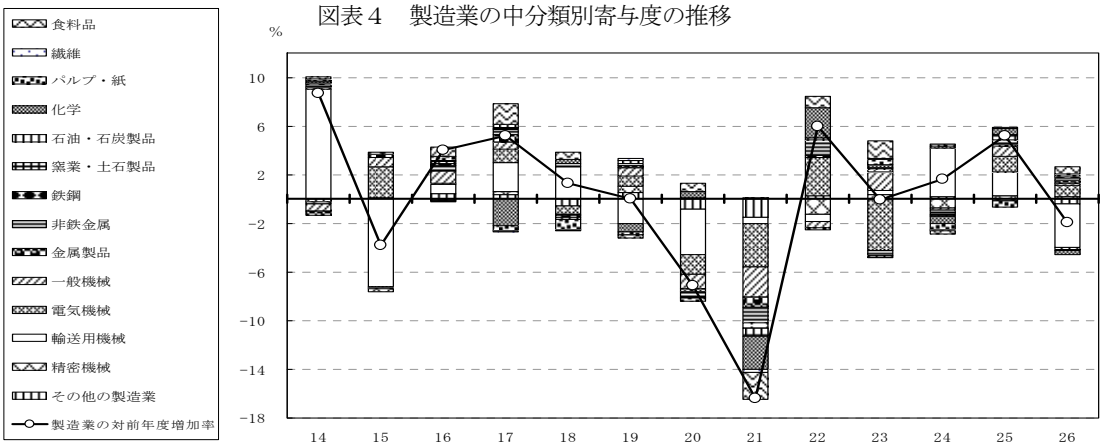
図表３　名目経済成長率と経済活動別寄与度の推移



名目経済成長率と経済活動別寄与度の推移　　単位：%

項目	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
製造業	2.9	-1.3	1.4	1.8	0.5	0.0	-2.6	-5.8	1.9	0.0	0.5	1.8	**-0.7**
建設業	-0.4	0.3	-0.8	0.5	0.4	0.4	-0.8	-0.6	0.0	0.7	-0.9	0.1	**0.0**
電気・ガス・水道業	-0.5	0.1	0.0	0.0	-0.2	-0.1	-0.2	0.1	0.0	-0.7	-0.2	0.0	**0.1**
卸売・小売業	0.1	-0.2	0.2	-0.1	-0.1	-0.9	-0.3	-0.3	0.5	0.5	-0.2	0.4	**-0.8**
金融・保険業	0.4	0.2	0.0	0.1	-0.2	-0.1	-1.1	-0.1	-0.1	-0.3	-0.1	-0.1	**0.0**
不動産業	-0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.4	0.3	0.0	-0.1	-0.2	-0.2	**-0.4**
運輸業	0.0	0.2	0.2	0.0	0.3	-0.1	-0.2	-0.5	0.2	0.0	-0.1	-0.1	**0.1**
情報通信業	-0.1	-0.2	-0.1	-0.2	-0.1	0.1	0.3	-0.1	0.0	-0.1	-0.1	0.0	**-0.1**
サービス業	0.0	0.2	0.0	-1.0	0.5	0.2	-0.4	-0.6	0.0	0.0	0.1	0.3	**0.4**
その他	-0.1	-0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	-0.3	0.1	0.3	0.0	-0.1	**0.2**
名目経済成長率	2.1	-0.7	0.8	1.3	1.5	-0.3	-4.8	-7.9	2.6	0.3	-1.1	2.3	**-1.2**

図表４　製造業の中分類別寄与度の推移



製造業の中分類別寄与度の推移　　単位：%

中分類	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
食料品	0.2	-0.2	0.8	1.7	0.6	-0.3	0.7	-2.2	1.0	1.4	-0.3	0.0	**0.5**
繊維	0.0	-0.1	0.0	0.0	-0.1	0.1	0.0	-0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	**0.0**
パルプ・紙	0.2	0.0	0.4	-0.5	-0.8	-0.3	-0.3	0.1	-0.1	0.4	-0.5	-0.5	**0.2**
化学	0.1	-0.1	0.1	-2.2	0.3	-0.6	0.5	-2.7	2.5	0.3	-0.6	0.6	**-0.3**
石油・石炭製品	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	**0.0**
窯業・土石製品	0.1	0.0	0.1	0.3	-0.1	0.3	-0.2	-0.7	0.2	-0.1	-0.1	0.4	**-0.3**
鉄鋼	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	-0.4	-0.1	0.3	-0.1	-0.1	**0.1**
非鉄金属	0.2	0.1	0.4	0.4	0.3	0.1	-0.4	-1.3	1.3	-0.5	-0.3	0.3	**0.2**
金属製品	-0.4	0.2	-0.1	0.6	-0.2	0.2	-0.3	-0.8	0.2	0.0	0.1	0.2	**0.2**
一般機械	-0.6	0.8	1.0	0.6	-0.1	0.7	-1.2	-2.5	-0.5	1.5	-0.2	0.8	**0.2**
電気機械	0.1	2.5	0.1	1.1	-0.7	0.9	-1.6	-3.6	3.1	-4.1	0.2	1.3	**0.9**
輸送用機械	9.1	-7.2	0.8	2.4	2.7	-2.0	-3.8	-0.5	-0.6	0.4	4.1	1.9	**-3.6**
精密機械	-0.2	0.0	-0.1	0.2	0.0	0.5	0.1	0.0	-1.3	0.3	-0.7	0.3	**0.2**
その他の製造業	-0.2	0.0	0.4	0.4	-0.6	0.5	-0.8	-1.5	0.3	-0.1	0.1	0.0	**-0.4**
製造業の対前年度増加率	8.7	-3.8	4.1	5.2	1.3	0.1	-7.1	-16.4	5.9	-0.1	1.6	5.2	**-2.0**

(3) 県民経済計算の主要指標(県内総生産、県民所得、一人当たり県民所得)の状況

平成 26 年度の県内総生産は 15 兆 4425 億円、県民所得は 11 兆 9301 億円、一人当たり県民所得は 322 万円である。

県内総生産の額は前年度よりも減少したが、平成 13 年度から連続して全国 10 位となっており、また国内総生産の 3.0%を占めている。

さらに、一人当たり県民所得は全国３位となった。一人当たり国民所得の 286 万 8 千円と比較すると、金額で 35 万 2 千円、率で 12.3%上回っている。

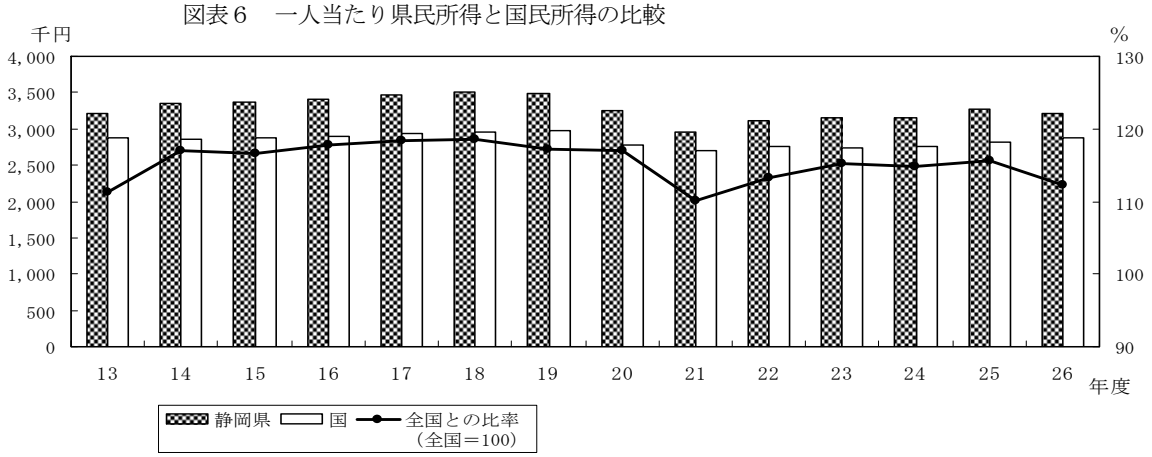
なお、東京都は日本の上場企業の本社が集中していることに加え、様々な産業分野が集中している地域であるため、県内総生産等の値は他の道府県と比較し、群を抜いて高くなっている。

図表５　平成 26 年度県民経済計算の全国順位

順位	県内総生産(名目)（単位：十億円）		県民所得（単位：十億円）		一人当たり県民所得（単位：千円）	
1	東京都	94,902	東京都	60,416	東京都	4,512
2	大阪府	37,934	神奈川県	26,642	愛知県	3,527
3	愛知県	35,990	大阪府	26,625	**静岡県**	**3,220**
4	神奈川県	30,322	愛知県	26,296	栃木県	3,204
5	埼玉県	20,914	埼玉県	21,017	富山県	3,185
6	千葉県	20,045	千葉県	18,404	広島県	3,145
7	兵庫県	19,788	兵庫県	15,757	三重県	3,144
8	北海道	18,485	福岡県	14,045	滋賀県	3,126
9	福岡県	18,112	北海道	13,824	山口県	3,126
10	**静岡県**	**15,443**	**静岡県**	**11,930**	群馬県	3,092

注意：一人当たり県民所得とは、県民所得を県の総人口で割ったもので、企業の所得等も含んだ県民経済全体の水準を表す指標であり、県民個人の給与や実収入等を表すものではないことに注意が必要である。

図表６　一人当たり県民所得と国民所得の比較



一人当たり県民所得と国民所得（要素費用表示）の比較　　単位：千円

項　目	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	**H 26**
静　岡　県	3,206	3,342	3,361	3,411	3,463	3,506	3,491	3,245	2,962	3,122	3,156	3,160	3,262	**3,220**
国	2,883	2,855	2,883	2,897	2,928	2,957	2,978	2,773	2,690	2,755	2,737	2,754	2,821	**2,868**
全国との比率（全国＝100）	111.2	117.0	116.6	117.7	118.3	118.5	117.2	117.0	110.1	113.3	115.3	114.7	115.6	**112.3**

※国計数：内閣府経済社会総合研究所『国民経済計算年報　平成28年版』

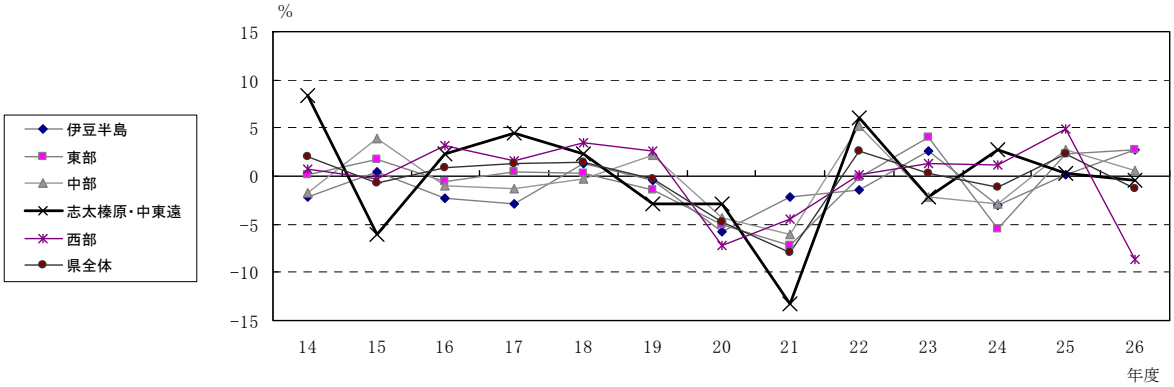
2　地域別の経済活動の状況

次に、県総合計画の地域区分である５地域（伊豆半島、東部、中部、志太榛原・中東遠、西部）に区分し、平成 26 年度の状況について説明する。

(1) 地域別経済成長率

平成 26 年度の地域別経済成長率は、東部地域が＋2.8％と最大で、以下、伊豆半島、中部、志太榛原・中東遠、西部となった。

図表７　地域別経済成長率の推移



地域別経済成長率

単位：％

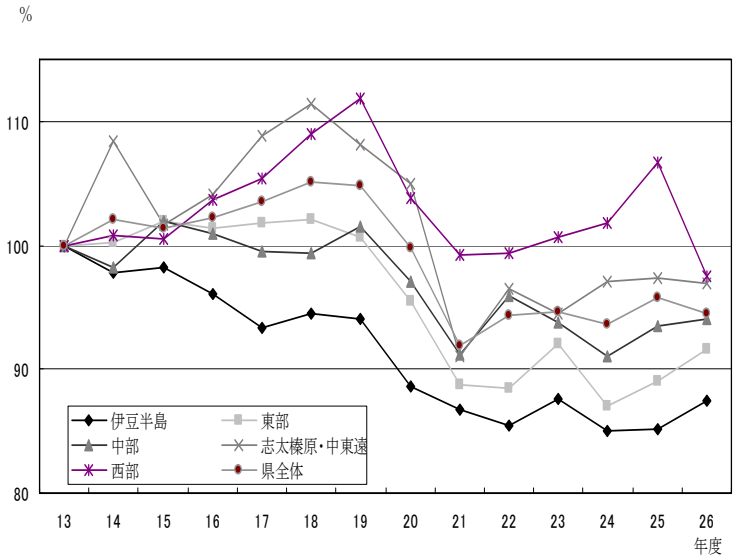
項　目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	**H26**	H13－H26 平均
伊豆半島	－	-2.2	0.5	-2.2	-2.8	1.2	-0.5	-5.7	-2.2	-1.5	2.6	-3.0	0.2	**2.7**	-1.0
東部	－	0.2	1.8	-0.5	0.4	0.3	-1.5	-5.0	-7.1	-0.2	4.1	-5.5	2.4	**2.8**	-0.7
中部	－	-1.8	3.8	-1.1	-1.3	-0.2	2.1	-4.3	-6.1	5.2	-2.2	-2.9	2.7	**0.5**	-0.5
志太榛原・中東遠	－	8.4	-6.1	2.3	4.5	2.3	-2.9	-2.9	-13.3	6.1	-2.2	2.8	0.3	**-0.5**	-0.2
西部	－	0.7	-0.3	3.2	1.5	3.5	2.6	-7.1	-4.5	0.2	1.3	1.1	4.9	**-8.7**	-0.2
県全体	－	2.1	-0.7	0.8	1.3	1.5	-0.3	-4.8	-7.9	2.6	0.3	-1.1	2.3	**-1.2**	-0.4

(2) 地域別総生産

平成 26 年度の地域別の総生産を見ると、志太榛原・中東遠地域が４兆 4250 億円、構成比が 28.7％で最大となり、以下、東部、西部、中部、伊豆半島の順となった。

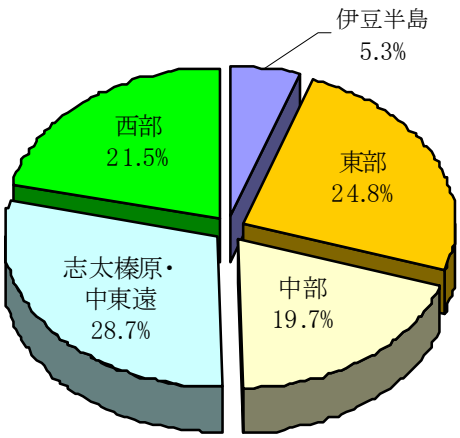
平成 13 年度を 100 として時系列で見ると、伊豆半島地域は総じて減少傾向であり、他の地域は、リーマンショックの影響で平成 20～21 年度にかけて大きく落ち込み、その後は横ばい又は微増傾向となっている。

図表８　地域別総生産の推移



図表９　地域別総生産の割合

（平成 26 年度）



地域別総生産の推移　　単位：10億円

項　目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	**H26**
伊豆半島	934	913	918	897	872	882	878	828	810	798	819	794	796	**817**
東部	4,188	4,196	4,270	4,246	4,265	4,277	4,213	4,000	3,714	3,706	3,858	3,645	3,731	**3,834**
中部	3,239	3,182	3,304	3,269	3,225	3,218	3,286	3,143	2,953	3,106	3,038	2,950	3,029	**3,045**
志太榛原・中東遠	4,567	4,948	4,646	4,754	4,969	5,086	4,937	4,794	4,157	4,410	4,315	4,433	4,446	**4,425**
西部	3,407	3,432	3,423	3,534	3,588	3,712	3,808	3,536	3,378	3,384	3,428	3,468	3,636	**3,321**
県全体	16,334	16,672	16,560	16,700	16,919	17,175	17,122	16,302	15,012	15,404	15,457	15,289	15,636	**15,443**

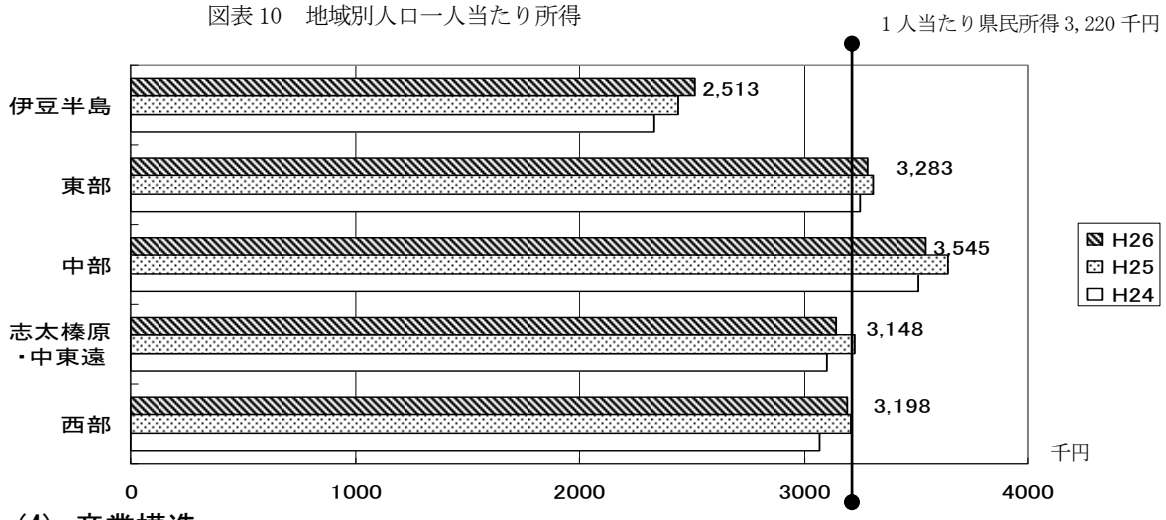
地域別総生産の構成比の推移　　単位：%

項　目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	**H26**
伊豆半島	5.7	5.5	5.5	5.4	5.2	5.1	5.1	5.1	5.4	5.2	5.3	5.2	5.1	**5.3**
東部	25.6	25.2	25.8	25.4	25.2	24.9	24.6	24.5	24.7	24.1	25.0	23.8	23.9	**24.8**
中部	19.8	19.1	20.0	19.6	19.1	18.7	19.2	19.3	19.7	20.2	19.7	19.3	19.4	**19.7**
志太榛原・中東遠	28.0	29.7	28.1	28.5	29.4	29.6	28.8	29.4	27.7	28.6	27.9	29.0	28.4	**28.7**
西部	20.9	20.6	20.7	21.2	21.2	21.6	22.2	21.7	22.5	22.0	22.2	22.7	23.3	**21.5**
県全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	**100.0**

(3) 地域別人口一人当たり所得

中部が 354 万 5 千円と最も高く、中部及び東部が一人当たり県民所得を上回った。

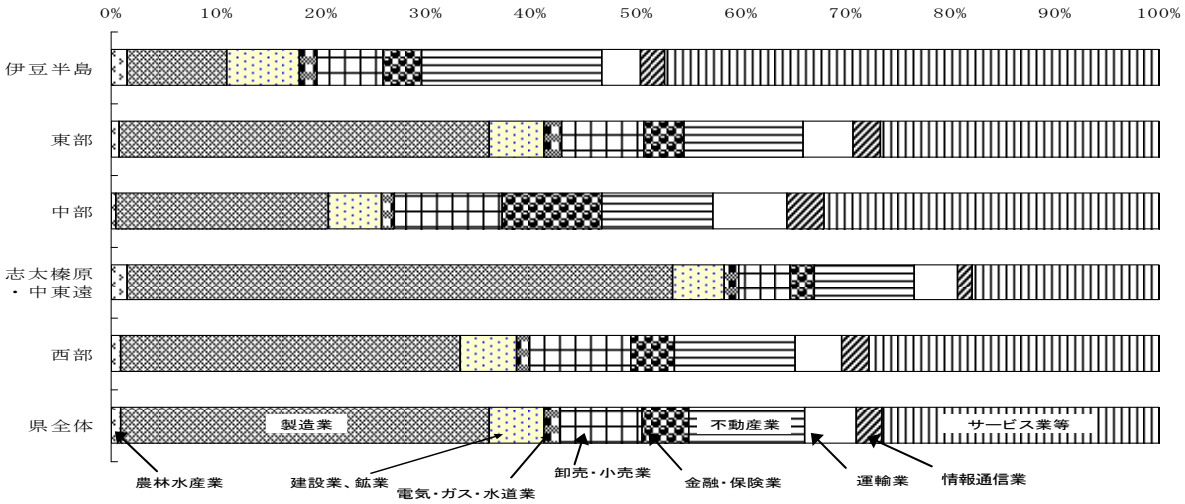
図表 10　地域別人口一人当たり所得



(4) 産業構造

地域別経済活動別構成比を見ると、伊豆半島地域ではサービス業等、中部地域では金融・保険業、志太榛原・中東遠地域では製造業の割合が大きいなど、それぞれの地域の特徴がはっきりと表れている。

図表 11　地域別経済活動別構成比



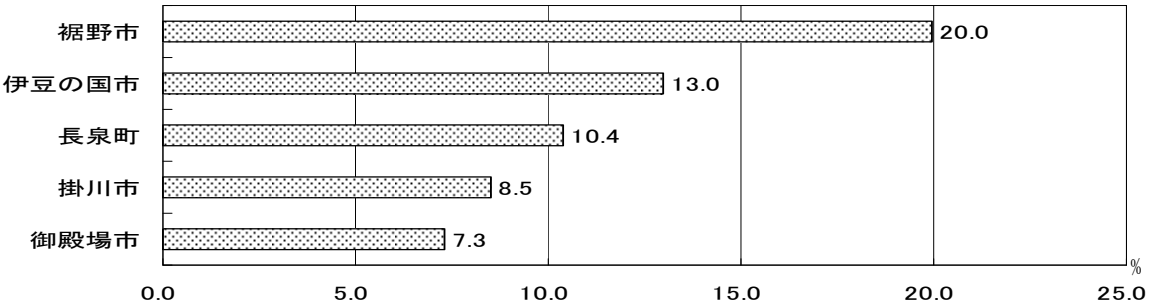
３　市町別の経済活動の状況

続いて、市町別の平成 26 年度の状況について説明する。

(1) 市町別経済成長率

裾野市が＋20.0％で最も高く、19 市町がプラス成長となった。

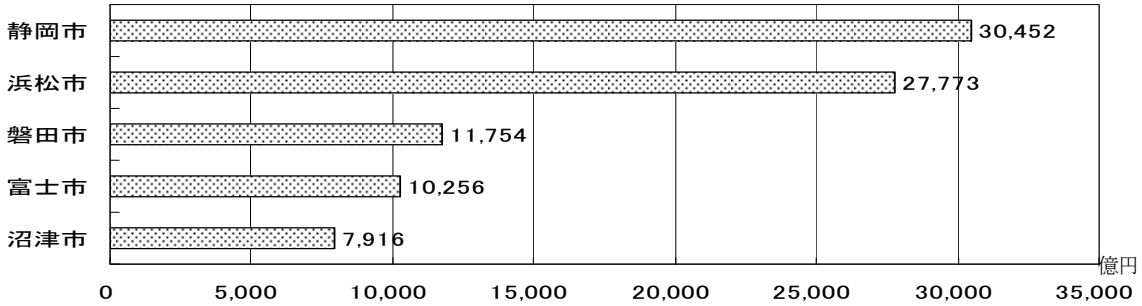
図表 12　市町別経済成長率（上位５市）



(2) 市町民総生産

静岡市が 3 兆 452 億円で最も高く、上位５市で県内総生産の約 57％を占める。

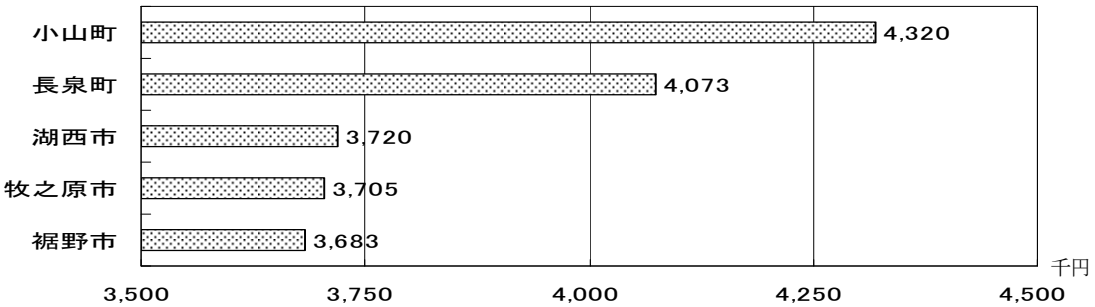
図表 13　市町民総生産（上位５市）



(3) 一人当たり市町民所得

小山町が 432 万円で最も高く、11 市町で一人当たり県民所得を上回った。

図表 14　市町別一人当たり市町民所得（上位５市町）



むすびに

静岡県県民経済計算及び地域経済計算の詳細なデータについては、静岡県統計情報ホームページ「統計センターしずおか」（ＵＲＬ　http://toukei.pref.shizuoka.jp/）で入手することができますので、ぜひ御覧ください。

また、最近の経済活動の状況を確認したい場合には、四半期別速報（４月、７月、10 月、１月公表）や平成 28 年度県民経済計算速報も「統計センターしずおか」から入手できますので、こちらも御活用ください。